

令和4年2月2日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局
兵庫国道事務所

国道176号名塩道路「生瀬^{なまぜ}トンネル」が貫通しました

国道176号名塩道路において、最後のトンネルとなる「生瀬トンネル」が、令和4年2月1日(火)に貫通しましたので、お知らせします。

■名塩道路の概要

国道176号名塩道路は、兵庫県西宮市山口町から宝塚市栄町までの延長10.6kmの現道拡幅およびバイパス事業で、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を目的とした道路です。

■生瀬トンネルの概要

○名称：生瀬トンネル

※これまで「(仮称)城山^{しろやま}トンネル」としておりましたが、この度、名称を「生瀬トンネル」に決定しました。

○延長：311m(兵庫県西宮市塩瀬町生瀬)

○幅員：10m

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、
兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、西宮市政記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 兵庫国道事務所
副所長 中島 廣長(なかじま ひろなが)
計画課長 西納 和宏(にしろう かずひろ)
TEL 078-334-1600(代表)

名塩道路 生瀬トンネル貫通

国道176号は、京都府宮津市から阪神北部地域を經由し大阪府大阪市に至る延長約180kmの主要幹線道路です。

国道176号名塩道路(西宮市山口町～宝塚市栄町、延長約10.6km)は、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を目的とした道路です。

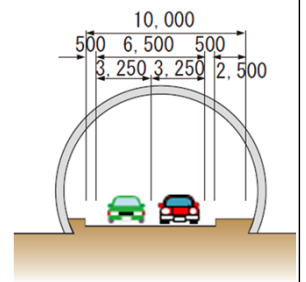
○名塩道路事業の概要・経緯

区間	(起)兵庫県西宮市山口町 (至)兵庫県宝塚市栄町
道路延長	10.6km
構造規格	第3種2級 (第4種1級)
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	24.0m
事業化	昭和60年度
用地着手	昭和61年度
工事着手	昭和61年度

生瀬トンネルの概要

- 貫通日 : 令和4年2月1日(火)
- 貫通箇所 : 兵庫県西宮市塩瀬町生瀬
- 延長・幅員 : 311m、10m
- 受注者 : 株式会社 鴻池組
- 掘削期間 : 令和2年1月～令和4年2月

【標準断面図】

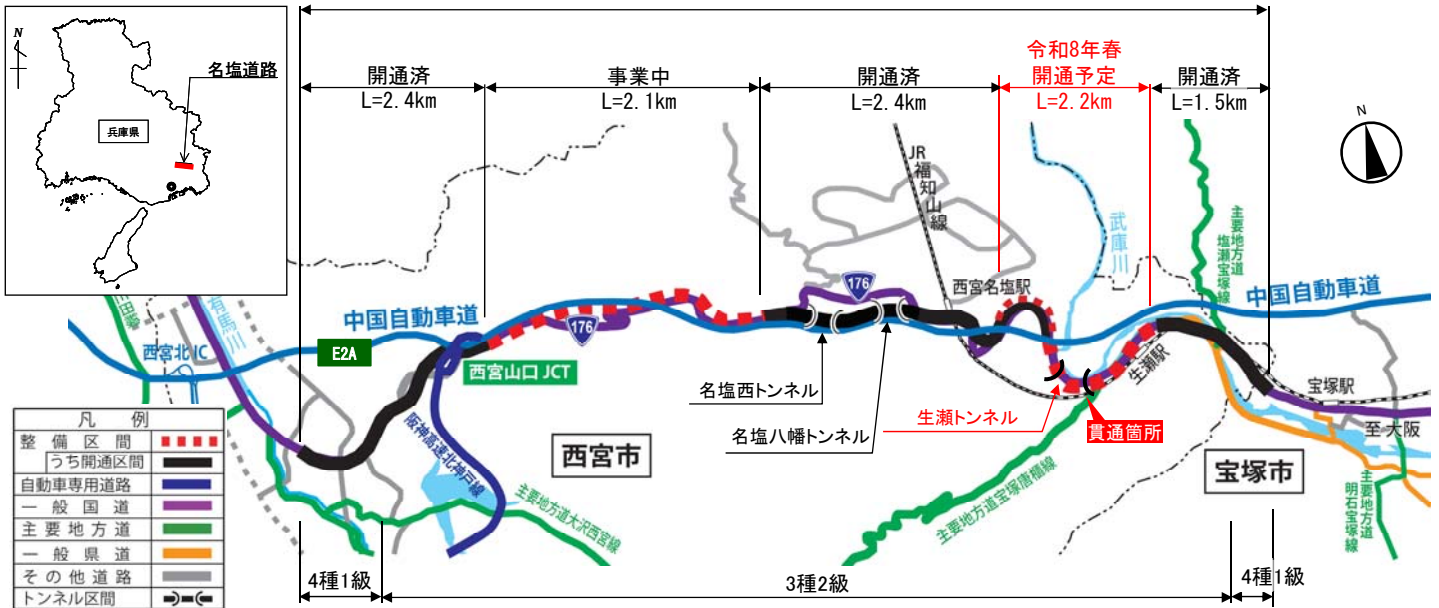


【位置図】

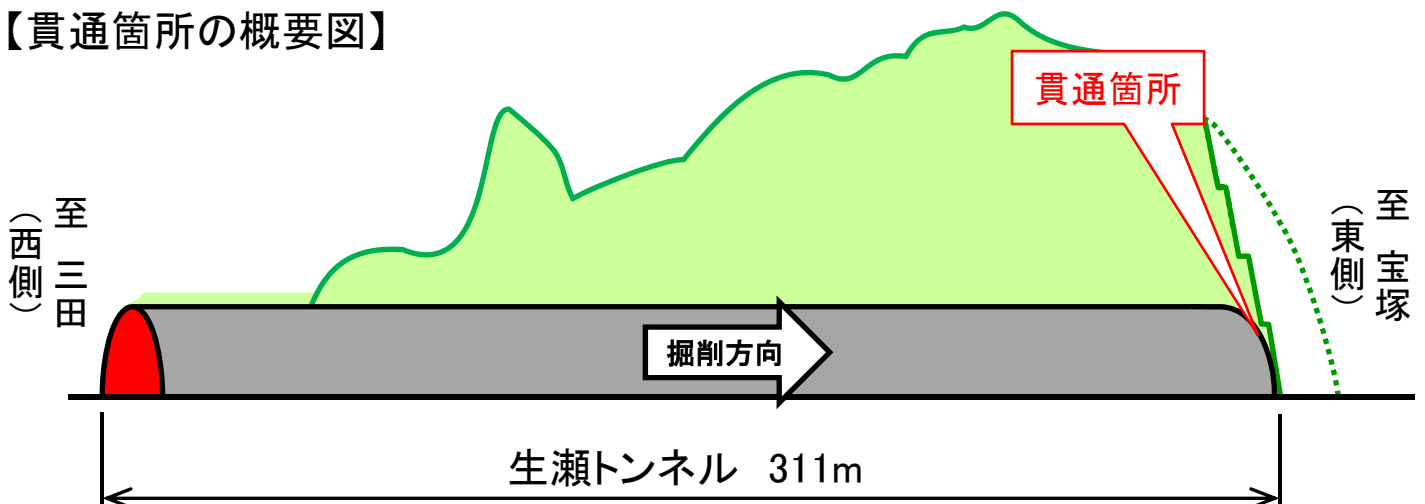


【路線概要図】

名塩道路 L=10.6km

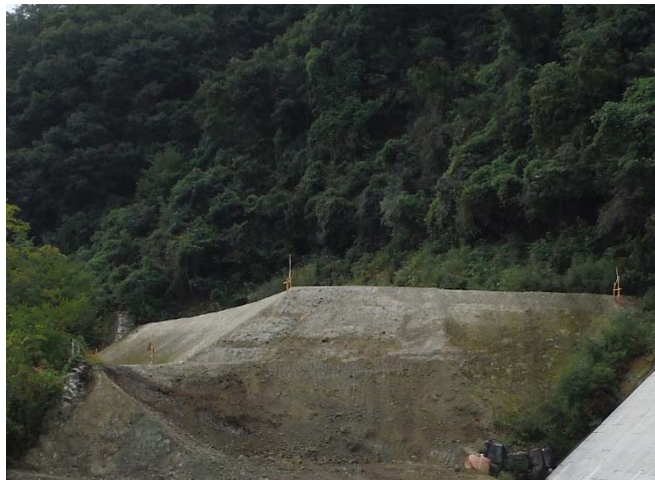


【貫通箇所の概要図】



なま ぜ 名塩道路 生瀬トンネル貫通

掘削前(三田側)



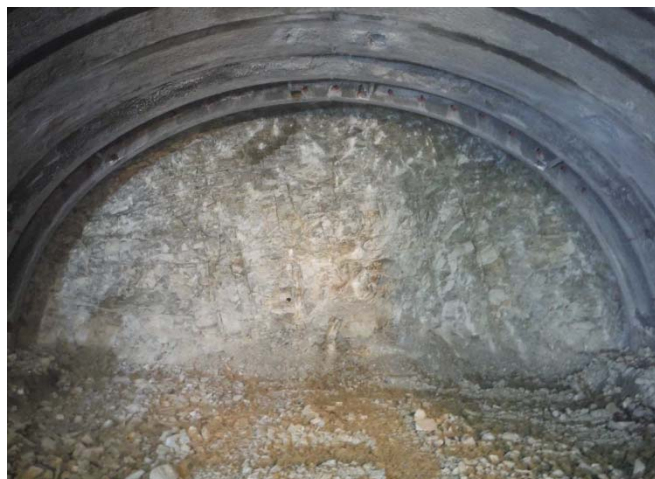
令和元年10月撮影

掘削後(三田側)



令和4年2月1日撮影

トンネル内貫通前



令和4年1月撮影

トンネル内貫通後



令和4年2月1日撮影

トンネル坑外貫通前(宝塚側)



令和4年1月撮影

トンネル坑外貫通後(宝塚側)



令和4年2月1日撮影

〔参 考〕

これまでの工事経過

○着工式



○旧国鉄廃線トンネル閉塞工施工(令和元年5月～9月)



○トンネル仮設備設置(令和元年9月～12月)



○トンネル坑口付(令和元年11月)



○トンネル掘削施工(令和2年1月～)



○終点側法面掘削施工(令和3年4月～)

